

みんなで活用しよう！



ゆめ はまちゃん

ゆめはまちゃん医療・介護ネットワーク

在宅医療の推進と多職種連携研修会

～電子@連絡帳を活用した多職種連携の実例とその対応～

日 時 平成 28 年 2 月 27 日 (土) 午後 3:00～4:30 (開場 2:30)

場 所 くわなメディアライヴ 1 階 多目的ホール

講 師 医療法人 田代ひ尿器科 院長 山内 智之 先生
(日本泌尿器科学会認定 専門医)



<ご経歴>

昭和 62 年 愛媛大学医学部卒業 (芦原空手 (極真系) に専念し黒帯を修得)
卒業後麻酔科で 6 ヶ月の研修
愛媛大学大学院医学研究科 細菌学教室で研究生活始める
平成 3 年 愛媛大学大学院医学研究科修了
(マクロファージを中心とした免疫系の研究にて学位を修得)
愛媛大学医学部麻酔科に入局、麻酔、蘇生学、救急医療、ペインクリニックの
研修の後大学病院、市立宇和島病院、愛媛県立中央病院で麻酔の実践を積む。
東邦大学大森病院腎臓学教室入局
腎移植、腎不全、腎臓病、血液透析、小児泌尿器科について学ぶ。
その後国家公務員共済組合連合会立川病院泌尿器科、富士重工業健康保険組合
総合太田病院泌尿器科に勤務
平成 11 年 田代ひ尿器科に勤務。
平成 14 年 平成 14 年 7 月 26 日の院長死去にともない 7 月 27 日より 2 代目院長として
新たに田代ひ尿器科を開設

桑名市では、ゆめはまちゃん医療・介護ネットワークの運用が始まりました。

さて、ネットワークを利用すると、どのような多職種連携ができるのでしょうか。また、どうやって活用していくことができるのでしょうか。

山内先生ご活用の『東三河ほいっぴネットワーク』は、2013 年から運用がはじまり、多職種での連携に活用されています。そこで今回は、多職種連携の実例を中心にご講義いただきます。

ぜひ、みなさんの力で、ゆめはまネットの活用を進め、スムーズな多職種連携につなげていきましょう！



参加
無料

○参加申込 2月12日(金)までにご提出ください
※当日のご参加も可能ですが、事前申込にご協力ください。

○お問い合わせ先 桑名市在宅医療介護・連携支援センター
Tel 0594-22-8200 Fax 0594-22-8201
桑名市地域医療課
Tel 0594-24-0562

主催 桑名医師会 桑名市在宅医療・介護連携支援センター 桑名市 三重県

・ FAX 0594-22-8201

「在宅医療の推進と 多職種連携研修会」

在宅医療の推進には、医師・ケアマネジャー・訪問看護ステーション・薬剤師・
歯科医師・介護施設等多職種の切れ目ない連携が不可欠です。

多職種の連携支援ツールとしては、名古屋大学の電子@連絡帳を使用いたします。
今回の研修内容は、電子@連絡帳を使用した多職種連携の実例を主にしています。
その利便性を実感してください。

在宅医療にかかわる方、かかわらない方を問わず、多くの方々のご参加をお待ち
しています。

日 時：平成 28 年 2 月 27 日（土） 午後 3 時～午後 4 時 30 分
場 所： くわなメディアライヴ 1 階 多目的ホール
テーマ： 「電子@連絡帳を活用した多職種連携の実例とその対応」
講 師： 医療法人 田代ひ尿器科 院長 山内 智之 先生
主 催： 桑名医師会 桑名市在宅医療・介護連携支援センター、桑名市

申し込み：参加される方は平成 28 年 2 月 12 日（金）までに
桑名市在宅医療・介護連携支援センターへ参加者名簿をご提出下さい。

問合せ先：桑名市在宅医療・介護連携支援センター
TEL 0594-22-8200 Fax 0594-22-8201
桑名市地域医療課
TEL 0594-24-0562

参加者名簿 医療機関名・事業所名 _____

参加者名		